

1. 加西市小規模保育事業所設置・運営法人の募集について

加西市では今後の待機児童の解消を図るため、令和4年度中または、令和5年4月1日の開設をめざして、本市からの整備費補助を受けて小規模保育事業所A型*を整備・運営する事業者を募集します。

募集に当たっては事前に候補事業地を選定し、貸主と事業候補者の協議が整った案件について整備・運営事業者の申し込みを可能とします。

■ 施設の概要

施設種別	小規模保育事業所A型
定員	19人以内（2歳以下に限る）
募集地域	北条地区・九会地区
募集施設数	2施設程度
開設時期	令和4年10月1日又は令和5年4月1日

■ 応募資格

認可保育所、認定こども園、小規模保育事業所または企業主導型保育事業所の運営実績が1年以上ある法人。

代替保育の提供等、連携協力を行う施設を確保してください。

詳細は募集要項を確認してください。

■ スケジュール（予定）

物件募集受付	令和3年11月22日(月)～令和3年12月28日(火)
マッチング事業者の募集	令和3年12月1日(水)～令和4年1月31日(月)
設置・運営事業者申込	令和4年2月1日(火)～令和4年2月28日(月)
審査・選定	令和4年3月22日(火)
事業者決定	令和4年3月下旬

■ 申込先

加西市こども未来課

電話 0790-42-8726 メールアドレス kodomo@city.kasai.lg.jp

* 小規模保育所とは、地域の保育ニーズにきめ細かく対応するために、平成27年「子ども・子育て支援法」により認められた「認可保育所」の一種です。小規模保育所では、預かる子どもの対象は「0歳～2歳」の児童で、定員数は「6人～19人まで」となっています。

これまでの認可保育所の基準は、定員が20人以上とされていましたが、新制度では19人以下でも認可保育所という位置づけになり、補助金、財政支援が出る事になりました。近年、待機児童問題の解消を図るための一環として、小規模保育事業の活用が進められています。

小規模保育所は、多様なスペースを活用して設置され、基準により「A型」「B型」「C型」の3種類に分かれています。従事する職員全員が保育士資格を持つのが「A型」、資格を持つ者が半分なのが「B型」、その他が「C型」となります。

2. 令和4年度 認定こども園の申込について

加西市には、11カ所の認定こども園と2カ所の小規模保育所があります。

認定こども園は、幼稚園と保育所の機能や特徴をあわせ持ち、教育と保育を一体的に行う施設です。小規模保育所は、就労などのために家庭で保育のできない保護者に代わって保育する施設です。

■認定区分

- ・1号認定（教育利用） 保育を必要としない3歳以上児
- ・2号認定（保育利用） 就労などにより、保育が必要な3歳以上児
- ・3号認定（保育利用） 就労などにより、保育が必要な3歳未満児

■申し込み受付期間（二次）

令和3年11月1日（月）～令和4年2月17日（木）

■施設一覧

受入施設		教育利用			保育利用	
		1号認定			2号認定	3号認定
		3歳	4歳	5歳	3-5歳	0-2歳
公立	北条ならの実こども園	○	○	○	○	○
	加西こども園	○	○	○	○	○
	泉よつばこども園	○	○	○	○	○
	賀茂幼児園	○	○	○	○	○
私立	多聞こども園	○	○	○	○	○
	善防こども園	○	○	○	○	○
	認定白竜こども園			○	○	○
	認定愛の光こども園	○	○	○	○	○
	幼保連携型認定こども園とみた	○	○	○	○	○
	北条こども園	○	○	○	○	○
	北条東すみれこども園	○	○	○	○	○
	愛の光ナーサリー					○
	サンライズキッズ保育園加西園					○

■定員と児童数の状況（単位：人）

区分	利用定員			在籍園児数		
	3-5歳児		0-2歳児	3-5歳児		0-2歳児
	教育	保育	保育	教育	保育	保育
平成30年度	230	838	344	150	804	383
令和元年度	235	833	344	144	819	391
令和2年度	189	837	417	135	807	369
令和3年度 現時	199	797	429	114	805	376
令和4年度	(174)	(825)	(452)	—	—	—
	164	811	423	—	—	—

3 北条東こども園民営化取組状況について

(1) 事務手続きの経緯（総括）

- 令和元年5月 加西市立認定こども園民営化基本方針(素案)
- 令和元年12月 加西市立認定こども園の民営化に関する進め方について
- 令和2年3月 第1回加西市立認定こども園移管先事業者選考委員会(諮問)
- 令和2年6月 第2回加西市立認定こども園移管先事業者選考委員会(募集要項、選考基準の策定)
- 令和2年6月 第1回北条東こども園の民営化に関する保護者説明会
- 令和2年7月 加西市立認定こども園移管先事業者募集要項(加西市立北条東こども園)公表
- 令和2年9月 第3回加西市立認定こども園移管先事業者選考委員会(プレゼンテーション審査・答申)
- 令和2年10月 移管先事業者の決定(社会福祉法人 無量会)
- 令和2年10月 令和2年度第1回子ども子育て会議へ民営化先の事業者の決定について報告
- 令和2年11月 第2回北条東こども園の民営化に関する保護者説明会(三者協議会の設置)
- 令和3年1月 北条東こども園民営化に係る移管先法人の公立会計年度任用職員(保育教諭等)に対する説明会
- 令和3年5月 第1回三者協議会(事前アンケートにより保護者の不安や疑問に回答)
- 令和3年6月 社会福祉法人無量会善防こども園と北条東こども園の合同保育開始(～R4.3末)
- 令和3年7月 第2回三者協議会(前回説明会補足、合同保育実施状況、来年度以降のPTA活動)
- 令和3年9月 第3回三者協議会(希望者に対する個別相談会)
- 令和3年10月 令和4年度北条東すみれこども園入園申込受付(11日～29日)
- 令和3年12月 加西市認定こども園設置条例一部改正議案承認
- 令和3年12月 園舎・園地の行政財産所管換による普通財産化決定(所管換の日：令和4年4月1日)
- 令和4年1月 (1)公私連携幼保連携型認定こども園「北条東すみれこども園」の設置に関する協定締結(協定締結日：令和4年1月5日、協定期間開始日：令和4年4月1日)
- (2)公有財産無償譲渡契約締結(園舎付属設備・教育保育関係備品)(締結日：令和4年1月5日、所有権移転日：令和4年4月1日)
- (3)公有財産無償貸付契約締結(園舎・園地)(締結日：令和4年1月5日、貸付開始日：令和4年4月1日)
- (4)公私連携幼保連携型認定こども園「北条東すみれこども園」

の運営に関する協定締結(協定締結日:令和4年1月5日、
協定期間開始日:令和4年4月1日)

令和4年2月 令和4年度入所決定通知・保留通知送付

令和4年4月 北条東すみれこども園での引継ぎ保育開始(～R4.9末頃)

(2) 合同保育の実施状況

令和4年1月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	
園長予定者			4	5	6	8	
主任予定者							
A保育教諭					7	7	
B保育教諭							
C保育教諭							
D保育教諭							
E保育教諭							
F保育教諭							
G保育教諭							
調理員							

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
園長予定者	8	8	5	17	17	22	100
主任予定者						22	22
A保育教諭	8	8	6	7	8	7	58
B保育教諭	8	9	7	9	8	9	50
C保育教諭				19	17	22	58
D保育教諭				19	17	22	58
E保育教諭				14	16	19	49
F保育教諭					12	20	32
G保育教諭					4	20	24
調理員						22	22

延べ日数:園長予定者100日、主任予定者22日、保育教諭329日、調理員22日

4 未来型児童館の検討状況について

(1) WG 検討状況報告

■R3. 1. 27 未来型児童館の整備に関する進め方決裁

- ・第6次総計、アクションプランに基づき整備目標年次を令和6年に設定。
- ・地域子育て支援拠点事業(キッズ)、利用者支援事業(療育)、ファミポ事業を児童館に集約。
- ・立地場所は玉丘史跡公園。

【決裁前の関係課反対意見】

- ・年間200人も子どもが生まれない加西市で幼児だけを対象とした新しい箱物が必要なのか。明石のように健康課+福祉課+こども未来課+療育センターとか、西脇のように18才未満の児童対象とか。既存施設の充実で十分賄える。
- ・玉丘史跡公園では駐車場が不足。新築するより既存施設の改築で対応できないか今一度検討すべき。当初の建築費だけでなく維持管理費もかかってくる。

■R3. 2. 18 令和2年度第2回子ども子育て会議

- ・未来型児童館の整備計画(案)R3. 1. 27について提案。

【子ども子育て会議委員からの意見】

- ・こじんまりとした児童館ではなく複合的、多機能的な大型児童館が各地で作られている。
- ・基礎的な情報を提供していただき文化風土を含めた加西市のニューモデルを提案したい。
- ・全部決まってからの報告ではなく、実現できるかできないかわからない段階で協議していく。前例主義にとらわれないで本当にやりたいことを実現させる。
- ・施設の規模が小さい。
- ・SDGsの観点も含め具体の意見を出していきたい。で承認を得られず。
この指摘により再度、R3. 4以降、WGで子ども子育て会議提出素案を練り直し。

■R3. 4. 23 第2回未来型児童館WG

テーマ「未来型児童館の受け持つ機能」

- ・・・複合施設、安全安心な広い場所、ガラス張りで解放感のある建物、芝生があり外で遊べる広場

【屋内施設】①玄関ホール、受付、総合案内カウンター、②多目的ホール、ひろば、③ホール、ダンス、楽器演奏、試写室、プラネタリウム、④赤ちゃんルーム、ほふく室、授乳室、⑤図書コーナー、⑥ワークルーム、⑦学習室、⑧ミーティングルーム、⑨和室、茶道、囲碁、将棋、⑩情報交流コーナー、⑪事務室、⑫トイレ、⑬倉庫、⑭キッチン、⑮食事ルーム、休憩コーナー

【児童館の機能】①関係機関との連携機能、相互関係で問題解決、②総合教育センターの機能、子育てに関する全ての相談事業(子育てコンシェルジュ)、③先進的なソーシャルワーカーの常駐、健康課・保育の部分だけでは対応できない場合もあるため、色々な機関につなげられることができるソーシャルワーカー的な人が必要、④土日の開放、つどいの広場、ママ友づくり、⑤外国人の支援、⑥農業体験、子ども食堂

【意向把握】市民アンケートは必ず取り直す。

素案により市民ワークショップを開催。

そもそも**未来型とは何かということ**を定義しないと話が進まない。

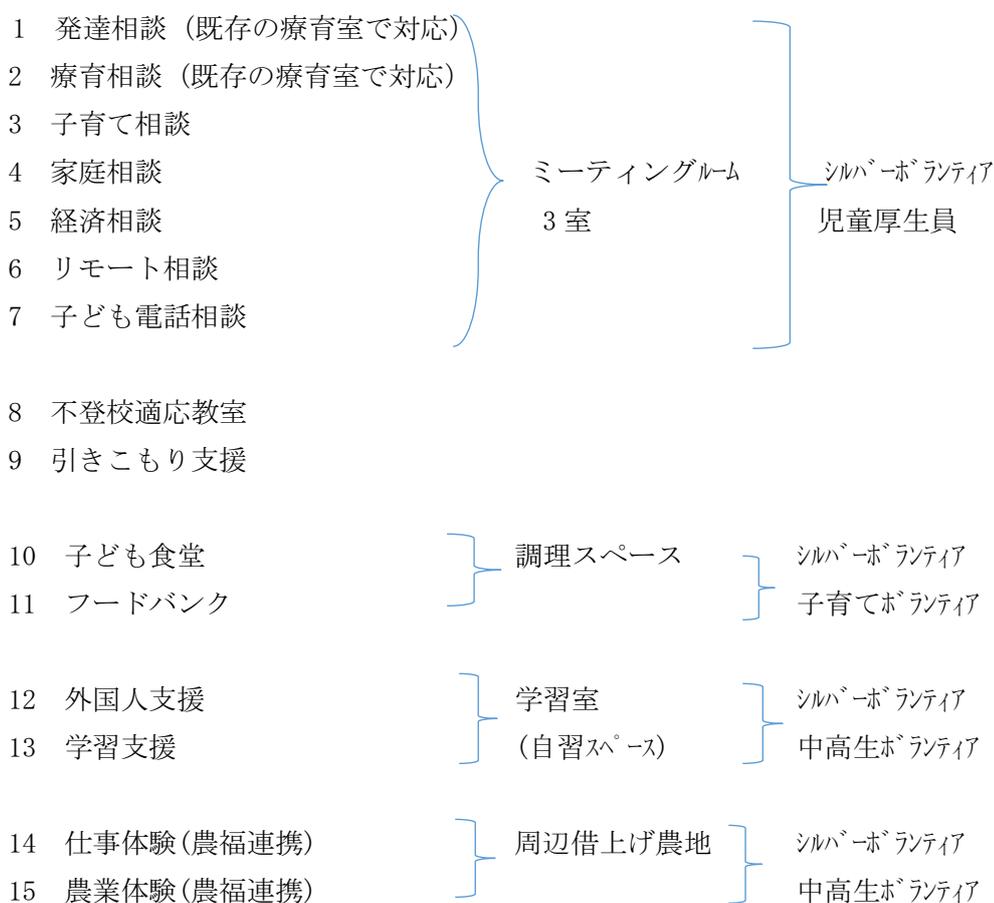
■R3.5.17 第3回未来型児童館WG

テーマ「未来型児童館とは」「未来型児童館が担う機能」

① 加西市の求める**未来型児童館を定義**

- 1) 現在活動中の既存施設の総合的な連絡調整や相互支援を担うセンター機能型児童館と想定。関連する出先施設の指導や連絡調整〔A型〕
- 2) 児童館には児童厚生員（児童の遊びを指導する者：児童福祉施設最低基準61）を配置。
- 3) 土日の開館を原則。

② 未来型児童館が担う機能(案)



【グループ毎の判定】

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
Aグループ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▲	○	○	○
Bグループ	▲	▲	▲	▲	×	▲	▲	○	○	○	○	▲	○	○	○

1～7の考え方の違い

Aグループ：新しい未来型大型児童館を建設するのであれば、現在バラバラになっている18歳以下の児童の窓口を一元化して、ワンストップで出来るようにしないと意味がない。健康課、こども未来課、総合教育センターを中心に統合して移管する。

Bグループ：健康課、療育室、地域福祉課等、今対応している課で同様に相談業務を行う方

が他との関係がスムーズに進む。コンシェルジュのような人を置いて各機関につなげる。受付機能のみを未来型の中に置く。

■R3.5.21 定例教委事前協議

加西 STEAM 教育の推進・・・幼児期からのものづくり体験や科学的な体験の充実、小学校・中学校での各教科や総合的な学習の時間における教科横断的な学習や探求的な学習、プログラミング教育などの充実に努める。

■R3.5.27 第4回未来型児童館WG

テーマ「各機能に必要な床面積、施設配置」

こども未来課素案を元に検討したが、施設利用見込み数など、平日日中にどれだけの利用があるのか、小規模保育所の整備を推進していくことにより、折角施設を整備しても利用者が少ないということになりかねない。平日夕方（中学生、高校生）、土日の日中（他の相談施設は開設していない）は利用が見込めても、平日日中はガラガラ。そこで、行政的な事業、例えば1歳児検診をここで行うなどの、必ず人が寄ってくるような仕掛けづくりが必要。

最終的に、1案：健康福祉会館の拡張と増改築

2案：玉丘史跡公園内でのセンター機能型児童館の新設

■R3.6.3 教育委員会内未来型児童館WG 検討状況報告

【意見集約】

- ・STEAM 教育に取り組めるようソフト面だけでなくハード面でも考えておく。
- ・不登校適応教室は未来型児童館に入れない方がよい。
- ・未来型ということを考えた時、活動内容は時代とともにニーズも変化していくため、持たせる機能の詳細を決めきれない。
- ・外観はシンボリックなものに。
- ・施設全体を俯瞰できる展望台の整備も未来型になるのではないか。

■R3.6.8 第5回未来型児童館WG

テーマ「各機能に必要な床面積、施設配置」「開設場所」

【健康福祉会館改築案】

- ・療育室を増築建物に移す。なかよし広場、こども図書館、調理室付きカフェも。
- ・ため池を一部埋め立て芝生広場。子ども達が遊ぶ姿を見ながらカフェで休息。
- ・自習室とスタジオ(防音機能付き)。
- ・福祉会館3階の展望浴場をトレーニングジムに改装。窓からの景色もいい。

【玉丘史跡公園内に新築案】

- ・新築場所は道路から見えるところ。奥まったところはダメ。ある程度高層化し古墳を鳥瞰できるようにしたい。
- ・施設が担う機能としてはこども未来課素案でよい。
- ・2階は自習室・学習室。STEAM 教育も取り込み2階で機能的な充実を図る。
- ・文化財を展示できるスペースも是非作ってほしい。

■R3. 6. 21 第 6 回未来型児童館WG

テーマ「WG案とりまとめ」

【健康福祉会館改築案】

【玉丘史跡公園内に新築案】

■R3. 6. 22 第 6 回定例教育委員会

未来型児童館WG 検討状況について報告

■R3. 9. 8 第 7 回未来型児童館WG

テーマ「アンケート設問」「実施方法」

- ・設置検討箇所はアンケートに明示しない。早期に設置場所を決定する。
- ・従来の無作為抽出に返信用封筒を送付するアンケートではなく、LoGo フォームを活用したアンケートにする。
- ・アンケート対象は全市民。

■R3. 9. 8 第 1 回加西 STEAM 教育オンライン会議

- ・未来型児童館を STEAM 教育の拠点としても活用していくことを検討していく。
- ・「児童館の継続的運営」「人材の確保」「企業との連携」「学校では学べないことが学べる」が当面の課題。
- ・「児童館」という名称について検討を進める。「児童」という言葉を付けると子育てしない人にとっては無関心となる。

■R3. 9. 21 第 8 回未来型児童館WG

テーマ「アンケート設問」「子ども子育て会議への検討状況報告」

- ・設置場所の決定について、部長級で組織する選定委員会で決めてもらう。
- ・子ども子育て会議にはWGの 2 案を説明するとともに、アンケート設問について了解を得ておく。

■R3. 10. 11 第 9 回未来型児童館WG

テーマ「アンケート設問」「子ども子育て会議への検討状況報告」

- ・アンケート設問の最終調整

■R3. 10. 18 令和 3 年度第 1 回子ども子育て会議

- ・設置場所、施設規模、意向把握のためのアンケート設問
上記 3 点について意見を聴く予定であったが、時間不足により概略説明のみ実施。
【子ども子育て会議委員からの主な意見】
- ・建設可否も含めて再検討が必要。(子ども子育て会議は意見を聴く場で検討する場ではないと回答)
- ・前回 R3. 2. 18 に出た意見は、箱物ではなく中身の充実ということであった。

■R3. 11. 25 令和 3 年度第 2 回子ども子育て会議

- ・前回の検討状況報告の補足説明
- ・未来型児童館の柱を何にするのか。柱を決めないと好き勝手なことを言われる。

(2) 12 月定例市議会での答弁

未来型児童館検討の現在の進捗状況について

【質問】未来型児童館については、だいぶ前から地域創生戦略にもあがっていて、令和 3 年度から 10 年間の第 6 次加西市総合計画にも、子育て環境の充実として「未来型児童館等の子ども・子育てを総合的に支援する拠点や、親子が遊び、保護者同士も交流できる場の整備を進めていきます。」と書かれています。

令和 3 年度の当初予算で未来型児童館についての調査費用として 500 万円の予算が認められたと思うんですが、今までどういう場で、どういう検討がなされて、今現在どういう方向になっているのか伺います。

【答弁】令和 3 年 2 月 18 日の令和 2 年度第 2 回子ども子育て会議に未来型児童館整備計画(案)を提案し、その承認を得た上で令和 3 年度から具体的な基本計画を策定し、プロポーザル型の事業者による最新技術を駆使した建築提案により、実施計画を省略して一気に施設整備まで完成させてしまうことを計画していましたが、子ども子育て会議委員から複合的・多機能的な大規模児童館についても検討すべきとの意見を受け、令和 3 年 4 月より再度庁内ワーキンググループによる素案の練り直しを行ってきました。素案は、ほぼ煮詰まってきましたが、コロナ禍を経験した今、現在の子育て中のニーズを改めて確認したうえで次の段階に進めて行こうとしているところです。

未来型児童館のイメージについて

【質問】子ども子育て会議で、未来型児童館に関する市の構想と、メンバーが考えているイメージが違っているという状況ということだろうと思います。

私も未来型児童館というネーミングからして、18 歳までの子ども達が集って、いろいろな活動をして交流する場であって、しかも保護者の方々、一般市民

の方々、市民以外の方々も年齢を問わず集って交流し、健康づくりや様々な活動をするという複合的、三世代交流的な場をイメージしていたんですが、市の構想としてはそういうものではなかったということでしょうか。

【答弁】当初の整備計画(案)では、①ほくぶキッズ、ぜんぼうキッズの地域子育て支援拠点事業と②児童療育室ひまわりルームの児童療育事業、③最後に子ども未来課窓口のファミリーサポートセンター事業の3事業を実施する場所として考えていましたが、今後は加西市の進めようとしているSTEAM教育の拠点としても活用できるよう考えていこうとしています。

未来型児童館を建設する場所について

【質問】それと場所をどこにするかということも大きな問題であると思います。色々候補がある中で、有力な場所として、健康福祉会館横の池を少し埋め立てて建物を建てるという案と玉丘史跡公園に建てるという案があると聞いています。

私は加西市の歴史を代表する大きな前方後円墳があるということ、広大な市の土地が利用できるということ、大型遊具があって今現在大勢の子ども達が市の内外から来ているということもあって、未来型児童館を作るのであれば玉丘史跡公園がいいのではないかと考えていました。しかし、福祉会館の横の池を半分ぐらい埋め立てて複合施設に十分なスペースがとれ、池の周囲に大勢の市民がウォーキング、ジョギングができるようなコースがとれるのであれば、交通の便や商業施設、住宅地に近いということ、福祉会館との連携等考えて、大変いい場所ではないかと思っています。

市としては未来型児童館の場所の選定についてはどのようにお考えでしょうか。

【答弁】どこに建てるかという問題は非常に重要な問題です。議員ご指摘のとおり、ワーキンググループでも候補地として、健康福祉会館横のため池を一部埋め立て増改築する案と、玉丘史跡公園の芝生広場に新築する案が出ています。

交通の利便性や付近の飲食店立地状況、建築許可の取得可能性などを総合的に勘案して、担当者レベルのワーキンググループではなく、公共施設の適正な配置計画を検討する中で、市の意思決定機関を設け決定していきたいと考えています。

未来型児童館の子育て等に関する役割について

【質問】 せっかく未来型児童館という斬新なイメージで子育ての拠点を作るといふ構想なのですから、北部キッズや善防キッズの大きい版を作ってみても仕方ないと思います。

加西市に住んで子育てをしたいと思うような、また加西市の子育てに関する力の入れようが市内外に発信できる魅力的なものを作らないと意味がないと思うんですが、いかがお考えでしょうか。

【答弁】 就学前児童だけでなく、18歳までの子どもたちの利用を想定し、新施設の担う機能とその規模決定、施設の利用者予測数等、特に平日昼間の利用計画を含む運用計画の策定がこれからの懸案と考えています。

また、近未来的なデザインも含め利用者に魅力的な施設の提供を考えています。

今後のスケジュールについて

【質問】 コロナのこともありますし、これからある程度時間をかけて庁内でも検討され、市民の意見を聞きながら構想を練っていかれると思いますが、どのようなスケジュールを考えておられるのか伺います。

【答弁】 大きな投資を伴うものであり、慎重に進めたいと考えております。

先ほど申しました立地調査による選定委員会設置と並行し、どのような機能を盛り込むのか再度庁内関係課及び市民代表を交えた検討会の開催をし、来年度基本構想を決めていきたいと考えています。

基本構想が確定すれば基本設計・実施設計、その後建築工事を進める予定とされています。